WATEX

# デジタルインナーミラー機能搭載 ドライブレコーダー

# DVR-MIR012

## 取扱説明書

Ver2.00

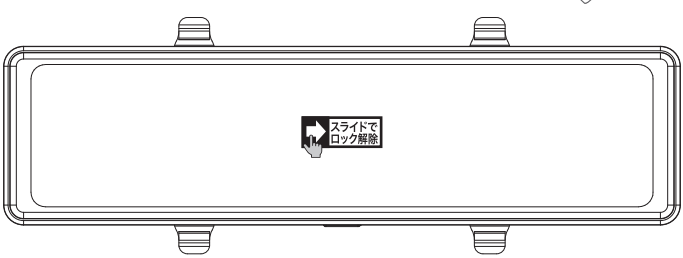
**※本製品のタッチパネルの操作方法について**

画面ロックを解除してからタッチパネルを操作してください。

**[ スライドでロック解除]**

**液晶の⇒を指で左から右に滑らかにゆっくりとスライドしてください。**

**15 秒無操作で画面がロックされます。**




↑

**電源ボタン**

長 押 し（約 2 秒）：電源 オン / オフ

短 押 し：画面表示 オン / オフ

※ 画面表示をオフにしているときはルームミラーとして
ご使用いただけます。

**このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 商品のデザイン、仕様、外観は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

**本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。**

# 目　次

お使いになる前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
microSD カードご使用に関しての注意事項 ・・・・・・・・・・・ 6
デジタルミラー型ドライブレコーダーの取り付けについて・・・・・ 7
取り付け位置と注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
内容物の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
メインユニットの各部名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
メインユニットのバックミラーへの取り付け方・・・・・・・・・・ 10
ドライブレコーダーを取り付ける ・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
液晶画面の表示と操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
液晶画面の表示切り替え ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
録画ファイルの再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
設定画面表示（各種設定） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
フォーマット / 初期化 / バージョン表示 ・・・・・・・・・・・・ 17
ドライブレコーダーを使う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
録画の種類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
microSD カード内ファイル構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
製品仕様 / 録画時間の目安・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

【付属】専用ビューアー取扱説明書

# お使いになる前に

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は常時録画及び車体に受けた衝撃を検知して、その衝撃時の映像を記録する装置です。本製品を正しく安全にお使い頂くために、本書を最後までよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。また、取扱説明書の内容は予告なく変更することがございます。
最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードしてご利用ください。

# 本製品について

■本製品は常時録画及び衝撃を検知して映像を記録する装置ですが、軽い衝突事故でセンサーが作動しなかったり、事故で電源ケーブルが外れて電源供給が止まったりした場合など、状況によっては映像が記録できない場合があります。弊社では映像が記録されなかった時の責任は一切負いません。

■本製品は事故が起きた時の検証の補助として使用するものですが、法的証拠としての効力を保証するものではありません。

■LED 式の信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本製品で撮影すると点滅したり、消灯したりしているように撮影されることがあります。 信号機が映らないことに際しまして弊社は一切の責任を負いません。

■本製品で記録した映像は、場合によって被撮影者のプライバシー権利を侵害することがあります。映像を活用する際はその点に十分ご注意ください。撮影した映像に関するトラブル等に際しまして弊社は一切の責任を負いません。

■夕暮れ時等、照明装置の状態（スモールライト等）によっては映像が映りにくい場合があります。

■駐車録画による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。車両側のバッテリーチェックは定期的に行ってください。

**【駐車録画（駐車モード）に関するご注意】**

駐車録画（駐車モード）は車両の常時電源を使用する為、車両バッテリーへの負荷が掛かります。
以下に示す 3 項目に該当するお客様は車両バッテリー上がりの原因となりますので、駐車録画（駐車モード）の使用をお控え頂きますよう、お願い申し上げます。

● 毎日運転しない方
● 1 日の走行が 1 時間以下の方
● 車両バッテリーを 1 年以上使用している方

上記は参考基準であり、お客様のお車及びバッテリー容量等によってはこの限りではございません。
お車によってエンジンスタートに必要な電圧が異なりますので、メーカー等にご確認頂きご理解の上、駐車録画（駐車モード）の機能をご使用ください。

※注意事項
定期的に車両バッテリーの点検を行ってください。駐車録画（駐車モード）による車両のバッテリー上がりに関して弊社は、一切の責任を負いません。また保証なども一切ありません。

# 安全上のご注意

**取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くために重要な事項を記載しています。下記の絵表示（図・マーク）を正しく理解し、記載事項をお守りください。**

危険・警告　分解禁止　プラグを抜く

禁止　指示

**警告**　**以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。**

本製品を濡らさないでください。水につけたり、水をかけないでください。また濡れた手で操作しないでください。感電・故障の原因となります。

運転中に本製品を操作しないでください。運転中に本製品を操作すると道路交通法違反になります。また交通事故の原因となりますので大変危険です。

本製品を分解しないでください。本製品は精密機器ですので、分解や改造を加えると感電・故障の原因となります。

本製品から煙が出たり異常に発熱しているときは、ただちに使用を中止し、電源ケーブルを抜いてください。

電源ケーブルを分解･改造しないでください。火災･感電の原因となります。

電源ケーブルを引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。ケーブルが傷つくと火災・感電の原因となります。

窓付近等の水がかかる恐れがある場所に設置しないでください。本製品は防水仕様ではありません。水がかかりますと故障や火災・感電の原因となります。

運転や視界の妨げになる位置に取り付けないでください。交通事故の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。
本製品が外れて事故やケガの原因となります。また、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

**注意** **以下の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、使用者がケガをしたり、物的損害が発生したりする可能性があります。**

本製品に強い衝撃を与えたり、高い所から落としたりしないでください。強い衝撃を与えますと精密部品が壊れ、故障の原因となります。

本製品をお手入れする場合は、電源ケーブルを抜き、柔らかい布やティッシュペーパー等で優しく拭いてください。シンナー・ベンジン・化学雑巾等の薬品類は使用しないでください。

振動が多い場所など確実に取り付けできない位置に取り付けないでください。本製品が外れて事故やケガの原因となります。

エンジンを止めても電源を供給し続ける車種には使用しないでください。

本製品を取り付けする時は、必ず付属の取り付け部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると本製品が損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりすることがあり危険です。

電源ケーブルは本製品付属品をお使いください。指定以外のものを使用すると火災・故障の原因となります。

本製品は１２Ｖまたは２４Ｖマイナスアース車専用です。それ以外の車には使用しないでください。

本製品は車両内部の温度上昇に伴い、高温になることがありますので取り扱いに注意してください。

電源がオン状態または、録画中に microSD カードを取り出すと記録データと microSD カードが破損する可能性があるので注意をしてください。

本製品は、万が一の事故発生時に映像を記録することを目的とした装置ですが、すべての事故映像を録画することを保証したものではありません。センサーの設定値や事故の状況によっては、録画されないことがあります。

万が一映像が記録されなかった場合や、録画した映像が破損した場合などについては、弊社は一切責任を負いません。

本製品を設置する際には、『道路運送車両法に基づく保安基準』を厳守し、運転者の視界を妨げない位置に設置してください。

記録された映像は事故原因検証に対して補助的なデータになりますので、必ずしも証拠効力があるとは限りません。

**本製品を本取扱説明書に従い正しく使用していた場合でも映像及びデータの記録を完全に保証するものではありません。万が一映像やデータの保存ができなかった場合でも、弊社や販売店は一切の責任を負いません。**

# microSD カードご使用に関しての注意事項

## もしも事故が起きたら・・・

■ 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずエンジンを ( 電源を ) オフ にして microSD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

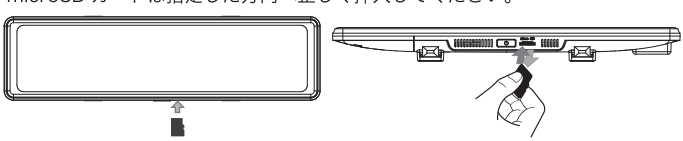
## microＳＤカードご使用に関しての注意事項

■ 推奨された付属の microSD カードをご使用ください。推奨以外のカードでは映像保存が正常に行われないなどの不具合が発生する場合があります。
その場合には動作の保証はいたしかねます。
※ 対応 microSD カード：16GB ～ 256GB（class10 以上推奨）

■ microSD カードの出し入れは、必ずエンジンを停止してから行ってください。
microSD カードに記録された映像が消失する場合や、破損する場合があります。

■ なお、データは上書きまたは消去されますので、重要な映像は他の媒体へバックアップすることをお勧めします。

■ microSD カードは指定した方向へ正しく挿入してください。



**挿入時** microSD カード挿入口に『カチッ』と音がするまで押し込む

**取り出し** microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜く

※ microSD カードが飛び出した際の紛失にご注意ください。
※ 取り出す際に手から落とさないように注意してください。microSD カードは小さいため、車内で落とすとシートの隙間などに入り込む可能性があります。

■ フォーマットは必ず本機で行ってください。

■ 安定してご使用いただくため、定期的にドライブレコーダー本体でフォーマットすることをお勧めします。

■ microSD カードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード ( 推奨品 ) への交換をお勧めします。1 日 2 時間程度の使用で約 1 ～ 2 年を目安に交換することをお勧めします。また使用状況により寿命は短くなります。

■ micro SD カードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では一切の責任を負いかねます。

■ 本製品で使用した microSD カードをスマートフォン、タブレット端末に挿入しないでください。microSD カードに記録された映像が消失する場合や、破損する場合があります。

# デジタルミラー型ドライブレコーダーの取り付けについて

## ⚠ 注意

■エアバッグ装着車に取り付ける場合は、エアバッグのカバー部分および作動時の妨げになるような場所には絶対に取り付けないでください。エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やけがの原因となります。

■道路運送車両法に基づく保安基準により、本製品を取り付けると保安基準を満たせなくなる車両があります。以下の条件を満たす車両への本機の取り付けは行えません。
令和 4 年 5 月以降に発売および登録された車両（継続生産車は令和 6 年 11 月以降に登録された車両）
バックカメラの映像がルームミラーのモニターのみで表示される車両（道路運送車両の保安基準第 44 条の 2（後退時車両直後確認装置）、細目公示第 224 条の 2）

■カメラによる直前直左右確認装置や直前側方確認装置の表示がルームミラーのモニターのみで表示される車両は、本製品を取り付けると保安基準を満たせなくなります。この車両への本機の取り付けは行えません。（道路運送車両の保安基準第 44 条（後写鏡等）、細目公示第 224 条）

■衝突回避システム（カメラ）などを搭載した車両の純正ルームミラーに設置すると、衝突回避支援システムに影響する可能性がありますので、取り付けの可否については車両メーカーにご確認ください。

■フロントカメラおよびリアカメラは、ガラス取り付け専用です。ガラス以外や車室外には取り付けないでください。

■自動車のガラスに特殊加工が施されている場合は、GPS が受信できない可能性があります。本機の画面に表示される GPS 受状態表示をご確認の上、GPS が受信できない場合は取り付ける事ができません。

●純正ルームミラーの形状によっては、取り付けできない場合があります。

●本製品の取り付けによりサンバイザーが使用できない場合があります。

●ミラーの角度調整を行うときは、本製品を持って行うとはずれてしまう場合がありますので、必ず純正ルームミラーを持って行ってください。

●本製品が純正ルームミラーにしっかりと装着されていることをご確認の上、走行してください。

●本製品を装着しますと、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。

●本製品は純正ルームミラーとは視界の範囲が異なりますのでご注意ください。

●本製品は純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動により、ミラーが振れてしまうことや、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。

●本体が車体の天井より内側にくると、電波を受信できにくい場合があります。

●取り付けは、ルームミラーに強い荷重が加わらないように、ルームミラーをしっかりと支えて行ってください。車体への取り付け強度が弱い一部の車種（軽自動車やフロントガラス接着型の車など）では破損の原因となります。

# 取り付け位置と注意事項

**本製品は製品特性上、カメラがしっかりと正しい位置に固定されていることが非常に重要です。取り付け作業にあたっては本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。**

■油分、水滴等の貼り付け面の汚れをきれいに拭き取ってからテープを貼ってください。汚れが付いているとテープの粘着力が弱くなり、走行中に剥がれる恐れがあります。市販のガラスクリーナー等で拭き上げてから貼ってください。

■雨天や霧、梅雨の時期など湿度が高い時はテープに湿気が付着し、テープの粘着力が弱くなることがあります。できるだけ好天候の日に取り付けしてください。

■付属の両面テープは粘着力が強いので、一度貼り付けたテープはなかなか剥がれません。貼り直ししないで済むように取り付け位置は慎重に決めてください。

■貼り付けが完了したら、ブラケットをしっかりと押さえつけて気泡等の貼りムラが無いか確認してください。貼りムラがあると、その部分から水分等が入り走行中に剥がれる恐れがあります。必ずガラスの裏側から気泡等が無いか確認してください。

■取り付けが完了してから２４時間はできるだけ車を動かさないでください。振動により粘着面に空気が入り込むと粘着力が弱くなります。

■本製品の設置作業は必ず平らな場所で行ってください。Nレンジで車が動いてしまうような傾斜地での作業は絶対に行わないでください。

**取り付け位置**

■取り付け位置は車両フロントガラス上部 20% 以内の位置で、運転者の視界を遮らない位置に取り付けてください。またルームミラーを動かしてもフロントカメラに当たらない位置に取り付けてください。

■付属の microＳＤカードが容易に抜き差しできる位置に取り付けてください。

■検査標章などと重なったり、検査標章などが映らないように取り付けてください。

■フロントガラスの着色部分 ( セラミックラインなど ) が映らないように、取り付けてください。また、雨天時、撮影範囲がワイパーで水滴を拭き取れる位置に取り付けてください。

■指定の位置や寸法内に取り付けられない場合、車載カメラ装置などが装備されている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 本製品の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。

■ ラジオやテレビアンテナの近くで使用すると、ラジオ雑音やテレビ受信感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能性があります。

■ 衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けた位置に取り付けてください。

■ スマートキー電波受信機などの近くに設置すると電波干渉が起きてキーが効かなくなる場合があります。なるべく各受信機の近くに設置しないでください。

●国土交通省の定める保安基準※に適合させるため必ず取付許容範囲内に取り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第 29 条 ( 窓ガラス )、細目告示第 39 条、第 117 条および第 195 条最新の保安基準は、国土交通省の Web サイトをご確認ください。

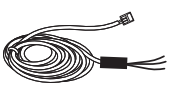
# 内容物の確認

## セット内容

●メインユニット

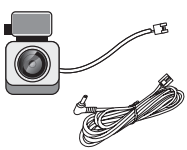
●固定バンド ×4
（２個使用 / ２個予備）

●電源 ( 配線 )
ケーブル (5m)



●フロントカメラ
ケーブル (1m)

●リアカメラ
+ 接続ケーブル (9m)



●microSD カード (32GB)
＆カードアダプター

※microSD カードは、出荷時メインユニット
にセットされています。

●取扱説明書

本書

※最新版はホームページで
ダウンロードできます。

● 保証書

保　証　書

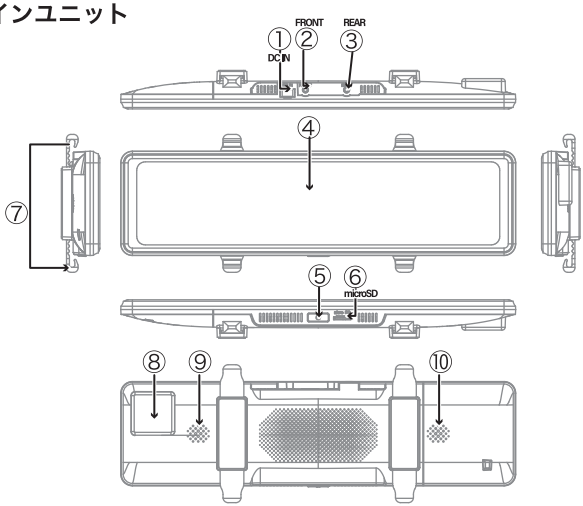
別売(オプション)　　車種別純正ミラー交換用アタッチメント、
microSD カード（32GB / 64GB / 128GB）

・microSD カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。
定期的に交換することをお勧めします。
寿命となった microSD カードは「SD カードをフォーマットしますか？」と繰り返し表示され、正常に動作できなくなります。

※専用ビューアーソフトは弊社ホームページからダウンロードしてご使用ください。
https://www.watex-net.com/

# メインユニットの各部名称

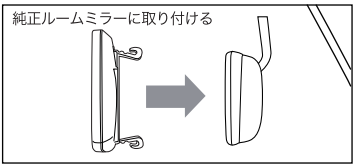
## ■ メインユニット

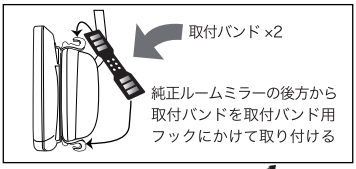


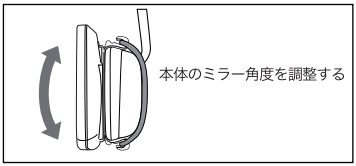

| | |
|---|---|
| ① 電源接続コネクター | ② フロントカメラ接続端子 |
| ③ リアカメラ接続端子 | ④ 液晶画面（タッチパネル） |
| ⑤ 電源 / 画面オフボタン | ⑥ microSD カードスロット |
| ⑦ 固定バンド用フック | ⑧ GPS アンテナ（内蔵） |
| ⑨ スピーカー（操作音） | ⑩ マイク（録音用） |

# メインユニットのバックミラーへの取り付け方

純正ミラーに付属の固定用バンドで留める



# ドライブレコーダーを取り付ける

## ■ 設置・電源ケーブル配線時のご注意

**メインユニット、フロントカメラの取り付け位置を確認し、配線の引き回しを行ってください。**
**車両に TV フィルムアンテナがある場合、カメラまたは各ケーブルを離して設置してください。**

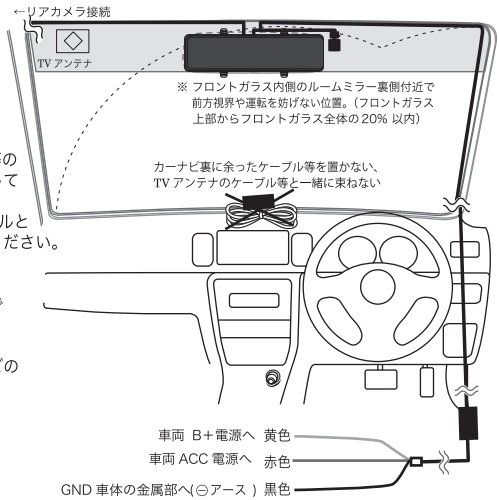
### フロントカメラ設置

TV フィルムアンテナから
フロントカメラを出来るだけ
離して設置してください。

各ケーブルは TV フィルム等の
アンテナから出来るだけ離して
配線してください。
TV フィルムアンテナケーブルと
逆方向に引き回し配線してください。

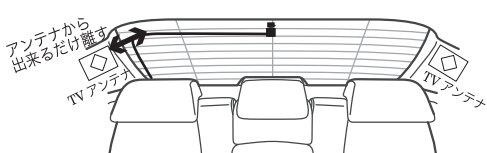
また、TV フィルムアンテナ
ケーブルと一緒に束ねないで
ください。

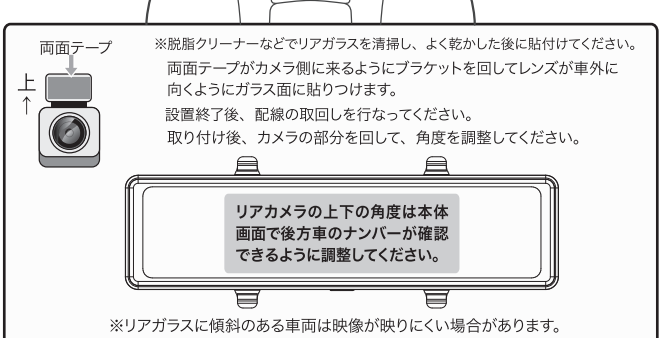
電源の配線は内部でカーナビの
近くに余ったケーブル類を
束ねないでください。




### リアカメラ設置

**リアガラスの内側中央の最上部付近にレンズを車外 ( 後方 ) に向けて設置してください。**
**TV アンテナが後方にある場合リアカメラ接続ケーブルを出来るだけ離す**



# ドライブレコーダーを取り付ける（つづき）

## 【取り付け方法】メインユニットから電源、フロント / リアカメラを配線する

※フロントガラスを脱脂クリーナーなどできれいに清掃した後に取り付けてください。

| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|
| メインユニットを付属の固定用バンドで純正ルームミラーに取り付ける | メインユニットから電源、フロントカメラ、リアカメラを配線する | 取付場所をきれいにふき取りフロント / リアカメラのブラケットの両面テープをはがし、取り付ける | microSDカード挿入後、メインユニットの電源を入れフロント / リアカメラのレンズの角度を調整する |

## 【仮留め・テスト録画】

しっかり貼り付ける前に、いったん仮留めをしてテスト撮影し、液晶画面で確認してください。映像が水平に映っているか、撮影角度が上過ぎたり下過ぎたりしてないか確認してください。問題無いようであれば本取り付けを行います。

## 【ケーブルの配線方法】

⚠ 注意　**電源ケーブル ( 配線タイプ ) の取り付けは、専門の知識が必要になります。取り付けはお買い上げの販売店または、カーディーラーにご依頼ください。**

**取り付（取り外し）や配線は、専門技術者に依頼する**

誤った取り付けや配線をした場合、車両に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

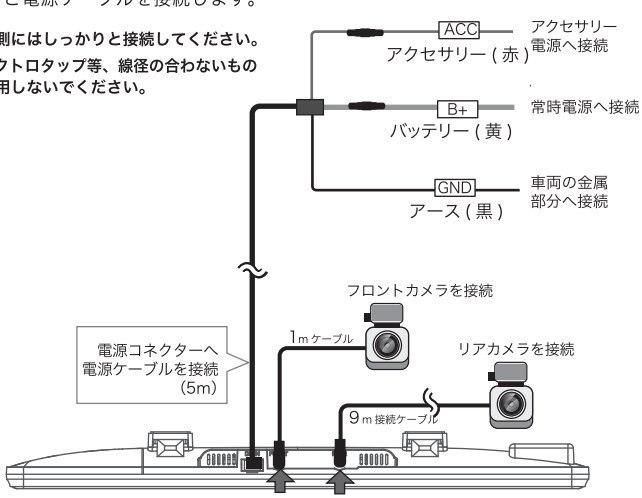
**必ず、付属品や指定の部品を使用する**

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

カメラと電源ケーブルを接続します。

**※車体側にはしっかりと接続してください。**

**※エレクトロタップ等、線径の合わないものは使用しないでください。**




リアカメラ接続端子に接続したカメラのみ拡大表示ができます。

⚠注意　接続作業を行うときは、初めにエンジンキーが切れていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。

# 液晶画面の表示と操作 ⇒ 液晶画面を操作するときはスライドしてロック解除してください。

## ■画面に表示されているアイコンの機能

**表示メニュー** 日時表示他、状態アイコンについて

液晶右上に日時と以下のアイコンが常時表示されています。

① フロントカメラ　F 認識中 / F × 未認識状態

② リアカメラ　R 認識中 / R × 未認識状態

③ GPS 受信状態　(緑)受信 / (白)未受信

④ SD 挿入状態　挿入中 / × 未挿入

⑤ 録音状態　録音中 / × 録音オフ

**操作メニュー** 画面をタッチすると液晶の下方に以下のアイコンが表示されます。

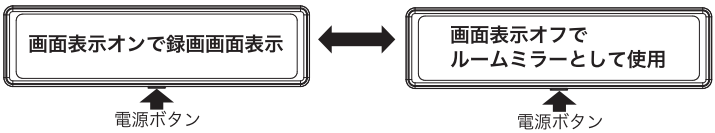
タッチするたびに表示 / 非表示が切り替わります。
5 秒無操作で表示が消えます。

| | |
|---|---|
| ①録画状態<br>タッチで保護 | 録画中にタッチでファイル保護（1 分の SOS ファイルになります）<br>常時録画中 / イベント録画中 |
| ②録音状態 | 録音 オン / オフ （タッチでオン / オフ） |
| ③録画状態 | 録画 オン (赤丸) / オフ (白丸) （タッチでオン / オフ） |
| ④再生画面 | タッチで再生画面表示（再生画面中は録画停止） |
| ⑤設定画面 | タッチで設定画面表示（設定画面中は録画停止） |

# 液晶画面の表示切り替え ⇒ 液晶画面を操作するときはスライドしてロック解除してください。

## ■画面表示 オン / オフ

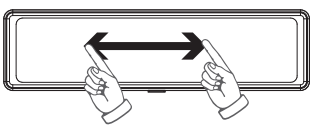
メインユニットの電源ボタンを短押しで画面表示オフになりルームミラーとしても使用可能です。

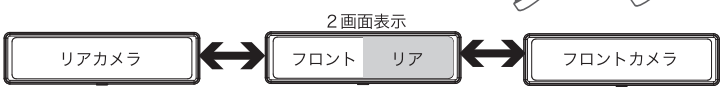



再び、電源ボタンを短押し、または液晶をタッチすると録画画面を表示します。

## ■カメラ表示切替

横スライドでリア / フロント + リア / フロント
にスライドするたびに切り替わります。






## ■上下表示位置調整 （リアカメラまたはフロントカメラの 1 画面表示時）

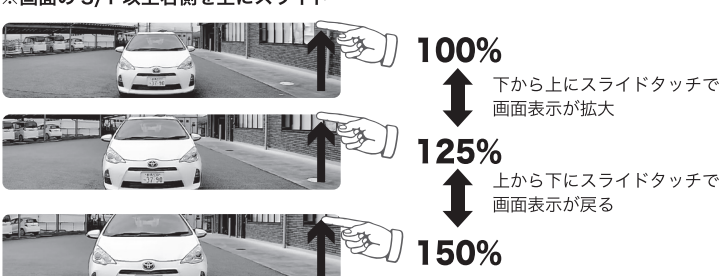
画面左方で上下にスライドすると画面表示の位置が調整できます。

**※画面の半分より左側を上下にスライドで表示位置調整**

## ■拡大機能（リアカメラのみ）

リアカメラの 1 画面時に画面右方で上方にスライドすると拡大します。
下方にスライドで戻ります。

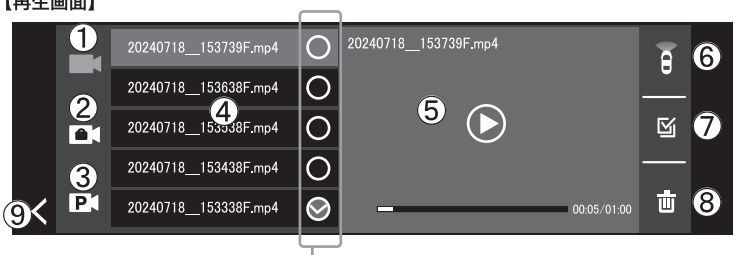
**※画面の 3/1 以上右側を上にスライド**



# 録画ファイルの再生 ⇒ 液晶画面を操作するときはスライドしてロック解除してください。

## ■再生画面を表示する ※再生画面表示中は録画していません。

【再生画面】




① 常時録画ファイル
② 衝撃 ( 手動）録画ファイル
③ 駐車録画ファイル
④ 録画ファイル一覧 ( タッチで再生）（上下にスライドできます）
⑤ 再生画面（④で選択したファイルを再生 ▶ または一時停止 ⏸）
⑥ 前後カメラ切替（押すたびに切り替わります。選択しているカメラのファイルが一覧に表示）
◎再生時のリアカメラ映像は、録画中の画面表示が鏡像であっても、正像で再生されます。

⑦ 録画ファイル選択 / 全選択 / 選択解除（押すたびに切り替わります）
⑧ 選択している録画ファイルを削除（⑦で選択したファイルを削除）
⑨ 録画画面に戻る

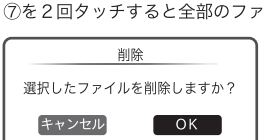
**※再生画面中は、録画を停止しています。録画の再開は、手動で⑨[<] をタッチして、録画画面に戻ってください。**

【再生方法】

①常時録画、②衝撃 ( 手動）録画、③駐車録画より再生したいフォルダをタッチ
⑥フロントまたはリアカメラを選択
④録画ファイル一覧の中から再生したいファイルをタッチ
（ファイルが多い場合は、指で液晶をタッチして縦方向にスライドします）

【再生ファイル選択画面】

⑦で削除したいファイルを選択できます。
１回タッチで選択する○が表示されます。その後、タッチしたファイルに✓が入ります。
⑧ゴミ箱マークをタッチすると✓のついたファイルが削除されます。
⑦を２回タッチすると全部のファイルに✓が入ります。再び押すと✓を解除します。

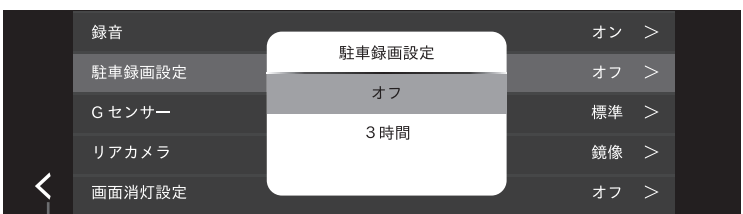


# 設定画面表示（各種設定）⇒ 液晶画面を操作するときはスライドしてロック解除してください。

## ■設定画面を表示する ※設定画面表示中は録画していません。

**【設定画面で各種設定をする】**

設定したい項目をタッチして、設定を変更することができます。（選択中はの項目は青色）
項目の枠の中で、上下に指でスライドすると上下のメニュー項目を表示できます。




**終了後は、くをタッチで録画画面に戻ります。**

**※設定画面表示中のみ 30秒無操作で録画画面に戻り録画を再開します。**

**【設定メニューの一覧】**

| 設定項目 | 設定値 | 初期値 | |
|---|---|---|---|
| 録音 | オフ / オン | オン | …オフ設定は、録音しません。 |
| 駐車録画設定 | オフ / 3 時間 | オフ | …オフ設定は、駐車録画をしません。 |
| G センサー | オフ / 鈍感 / 標準 / 敏感 | 標準 | …オフ設定は、衝撃録画を検知しません。 |
| リアカメラ | 正像 / 鏡像 | 鏡像 | …鏡像設定は、バックミラーで後方を確認したような映像を表示※ |
| 画面消灯設定 | オフ / 1 分 | オフ | …オフ設定は、液晶画面が常時表示されます。 |
| 画面明るさ | 明るい / 標準 / 暗い / 自動 | 標準 | …自動は明るさを自動で調整 |
| 操作音 | オフ / オン | オン | …オフ設定は、ボタン操作時に無音になります。 |
| フォーマット | キャンセル / O K | - | …microSD カードをフォーマットします。 |
| 初期化 | キャンセル / O K | - | …設定メニューを初期化して左表の初期値に戻します。 |
| バージョン | バージョン表示 | - | …ファームウェアのバージョンを確認できます。 |

※設定の [ リアカメラ ] の [ 鏡像 ] は、画面表示のみです。録画映像は正像です。

# フォーマット / 初期化 / バージョン表示

⇒ 液晶画面を操作するときはスライドしてロック解除してください。

## ■設定画面を表示する

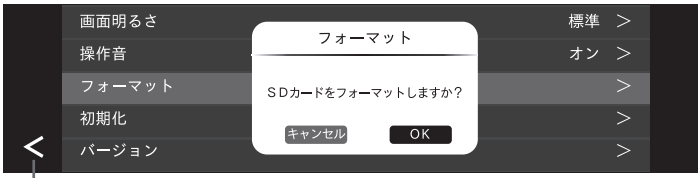
※設定画面表示中は録画していません。
30 秒無操作で録画画面に戻り録画を再開します。

**設定画面アイコンをタッチ**

設定画面アイコンをタッチして設定画面を表示（選択中はの項目は青色）

## ■フォーマットする

項目の枠の中で、上下に指でスライドすると上下のメニュー項目を表示できます。
[ フォーマット ] をタッチし、[OK] をタッチでフォーマットを開始します。




終了後は、<をタッチで録画画面に戻ります。

**⚠ 注意** フォーマットすると microSD カードの記録ファイルは、全て消去されます。
あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
消去したデータは復元できません。

※ microSDカードは消耗品ですので、定期的に新しい microSD カード ( 推奨品 ) への交換をお勧めします。長期間のご使用は適切な記録が行われなくなる場合があります。

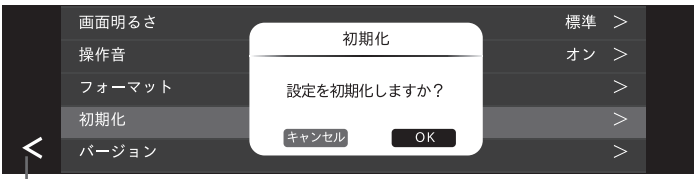
※ 対応 microSD カード：16GB ～ 256GB（class10 以上推奨）

※ microSDカードの消耗に起因する故障、または損傷については弊社では、一切の責任を負いかねます。

## ■初期化する

設定画面の [ 初期化 ] を選択して設定を工場出荷状態の初期値に戻します。

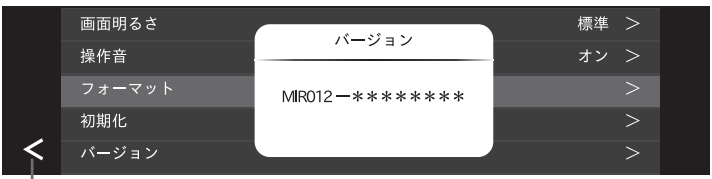
項目の枠の中で、上下に指でスライドすると上下のメニュー項目を表示できます。
[ 初期化 ] をタッチし、[OK] をタッチで初期化を開始します。




終了後は、<をタッチで録画画面に戻ります。

## ■バージョン表示

項目の枠の中で、上下に指でスライドすると上下のメニュー項目を表示できます。
[ バージョン ] をタッチし、本製品のファームウェアバージョンを表示します。




終了後は、<をタッチで録画画面に戻ります。

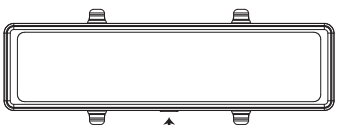
# ドライブレコーダーを使う

**microSD カードを差し込んでエンジンをかければ、本機の電源がオンになります。**
**電源が入ると自動的に録画がスタートします。**

## 1) 電源を入れる前に microSD カードスロットに microSD カードを挿入する

## 2) 車両のエンジンをかける（ドライブレコーダーの電源がオンになります）

エンジンをかけた状態で電源ボタンを 2 秒以上長押しすると電源が切れます。
再び、電源ボタンを長押しすると電源が入ります。電源をオフにすると録画できません。



電源ボタン
長押しで電源 オン/オフ
短押しで液晶表示 オン/オフ

エンジンをかけた状態で電源ボタンを短押しすると録画状態のまま画面が消灯しバックミラーとして使用できます。
再び、電源ボタンを短押しするか、液晶に触れると録画映像が表示されます。また、液晶に触れるとメニューが表示されます。
録画オン / オフはタッチパネルのアイコンでも操作できます。

## 3) 常時録画を開始

### ①常時録画

車両のエンジンをかける ( 本体に電源が入る ) と撮影を開始します。録画中は、液晶画面上に●点滅 ( 赤）と録画時間が表示されます。

### ②衝撃検知によるイベント録画 ( 衝撃録画または手動録画）

G センサーが衝撃を検知したり、手動で録画するとその 1 分間のファイルは、別フォルダ (event) に保存されます。
イベント録画中は液晶左上の●点滅が黄色になります。
※イベント録画中はアイコンで録画停止はできません。再生・設定画面にも入れません。

### ③録画停止

車両のエンジンを切ると自動的に録画が停止します。電源オン時に録画停止ボタンを押したり、電源スイッチをオフにしても録画を停止します。再び録画ボタンを押したり電源スイッチをオンにすると電源が入って録画を再開します。

## 4) 駐車録画 ［オフまたは、3 時間の設定あり］

・**オフ**：エンジンを切ったら録画を終了します。( 駐車録画はしません）
・**3 時間**：エンジンを切ってから最長 3 時間、駐車録画 ( タイムラプス録画）をします。
( バッテリー保護のため既定電圧以下になると録画を終了します）

【注意事項】
・ 録画中は microSD カードを取り外さないでください。取り外すと録画できません。
・ microSD カードの容量がいっぱいになると、フォルダごとに古いデータから上書きして新しいデータを記録します。上書きされて消失したデータは復元できません。

# 録画の種類

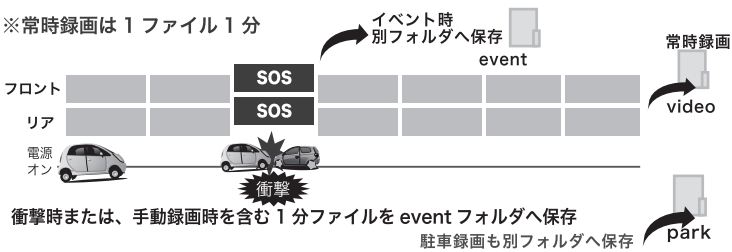
## 電源オンで録画開始→電源オフで録画終了

**メインユニットに microSD カードを挿入し、車両のエンジンをかければ常時録画を開始します。**

**常時録画＋G センサー**　**常時録画 +G センサーで衝撃を検知**
**手動録画可能**

## 電源オンで常時録画＋衝撃録画がスタートします。

**※常時録画は 1 ファイル 1 分**




**衝撃時または、手動録画時を含む 1 分ファイルを event フォルダへ保存**
**駐車録画も別フォルダへ保存**

**衝撃 ( 手動 ) 録画**　**event フォルダに保存**

**衝撃時（G センサーが衝撃を検知したとき）や手動で録画したときは、手動時または衝撃時を含む 1 分のファイルが event フォルダに保存されます。**

※衝撃録画は、G センサー感度などによって必ず事故映像を記録できるものではありません。
※設定で [G センサー ] を [ オフ ] にしていると衝撃録画されません。

## 電源オフで常時録画＋衝撃録画を終了します。

**駐車録画**　( 駐車監視オン (3 時間）/ オフあり）　**park フォルダに保存**

**エンジンを切っても録画可能 ( タイムラプス録画)**

車両のエンジン停止後、タイムラプス録画を開始します。

※タイムラプス録画はフレーム数 1FPS/ 秒です。駐車録画中、1 秒に 1 枚の静止画を記録し、実際の時間より短い動画として長時間の録画が行えます。
通常の録画は 1 秒間にフロント / リア 28FPS で撮影しています。

**駐車録画時間**　**最大 3 時間 / 電圧監視機能有※**

**車両のエンジン停止後、 最大 3 時間録画します。( タイムラプス録画)**

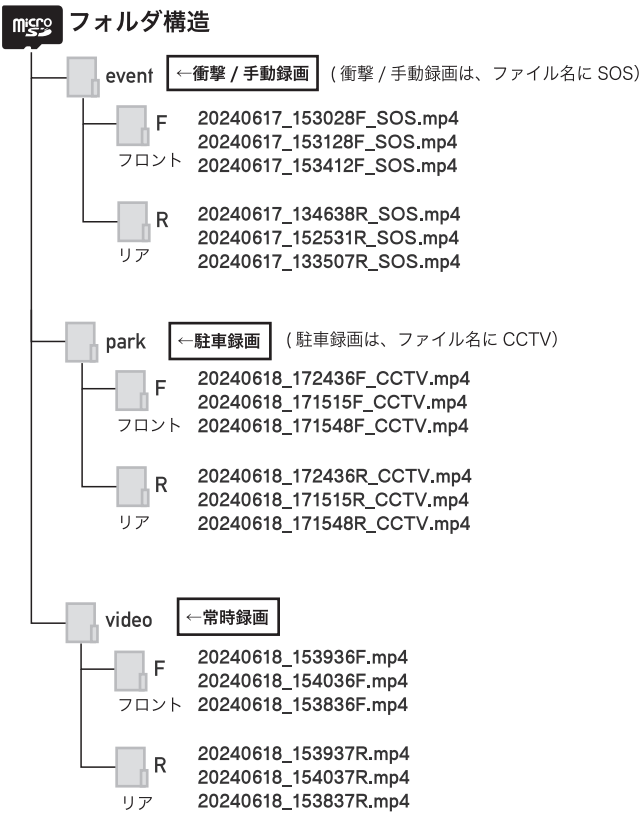
駐車録画 3 時間設定で前後のカメラで録画し続けます。

※車載バッテリーの状態により駐車録画中にバッテリー保護のため電源が遮断されることがあります。
駐車モードは、カーバッテリーの電圧が下記になると録画を終了します。
●12V 車は、電圧が 12V 以下 / ●24V 車は、電圧が 24V 以下

※microSD カードの容量がいっぱいになると、フォルダごとに古いデータから上書きして新しいデータを記録します。上書きされて消失したデータは復元できません。

# microSD カード内ファイル構成

**microSD カードには、下記のようなファイル構成で映像ファイルが保存されます。**




**【ファイル名について】**

R= リア /F= フロント

**常時録画** (例 1) 20240618_153937R.mp4

2024 年 06 月 18 日 15 時 39 分 37 秒に (R) リアカメラで録画したファイル

**駐車録画** (例 2) 20240618_172436F_CCTV.mp4 **( 駐車録画は、ファイル名に CCTV)**

2024 年 06 月 18 日 17 時 24 分 36 秒に (F) フロントカメラで駐車録画したファイル

**衝撃録画** (例 3) 20240617_153028R_SOS.mp4 **( 衝撃 / 手動録画は、ファイル名に SOS)**

2024 年 06 月 17 日 15 時 30 分 28 秒に (R) リアカメラで衝撃または手動録画したファイル

# 製品仕様

■仕様　型式：DVR-MIR012 / JAN:4560163494871

| | | | |
|---|---|---|---|
| ミラー型本体寸法 | 約 275(W)×72(H)×26(D) ㎜ | ミラー型本体重量 | 約 400g |
| 記録データ | 日時、音声、映像 | 画面サイズ | 12 型（11.26 インチ） |
| HDR | あり | ナイトビジョン | あり |
| バッテリー | スーパーキャパシタ | SD カード管理 | フォーマットフリー |
| G センサー | ON（3 段階）/OFF | 電源電圧 | DC12V/DC24V |
| 音声録音 | ON/OFF | 映像ファイル形式 | mp4 |
| フレームレート | 28fps | 消費電流 | 約 500mA |
| 輝度調整 | 手動 (3 段階）/ 自動 | 動作温度 | 本体：-20 ～ 70℃ |
| スピーカー出力 | あり | 保存温度 | 本体：-30 ～ 80℃ |
| 駐車監視モード | ON/OFF | 駐車録画時間 | 3 時間（電圧監視機能付 ） |
| カメラ外形寸法 | 約 30(W)×47(H)×30(D) ㎜ ( フロント / リア共通 ) | | |
| カメラ重量 | 約 30 g ( フロント / リア共通 ) | | |
| 映像素子 | 200 万画素 ( フロント / リア共通 ) | | |
| レンズ画角 | 水平 138°, 垂直 70°, 対角 168°( フロント / リア共通 ) | | |
| F 値 | 1.8 ( フロント / リア共通 ) | | |
| 記録方式 | 常時録画、イベント録画、駐車録画 | | |
| 録画ファイル構成 | 常時録画 1 分、イベント録画（常時録画保護）、駐車録画（タイムラプス） | | |
| 記録映像再生方法 | 本体、Windows Media Player など（Windows10/11）、専用ビューアー | | |
| 対応 SD カード | microSD カード 16GB ～ 256GB 対応　Class 10 以上（32GB 付属） | | |
| 付属品 | フロントカメラ（ケーブル 1m）、リアカメラ（接続ケーブル 9m）、<br>電源ケーブル 5m（配線タイプ）、固定バンド ×4、<br>microSD カード (32GB)、取扱説明書、保証書 | | |
| 別売（オプション） | 車種別純正ミラー交換用アタッチメント、オンダッシュブラケット、<br>microSD カード（32GB / 64GB / 128GB） | | |

・本表の記載は、一般社団法人ドライブレコーダー協議会の表示ガイドラインに基づいています。

## 録画時間の目安

※撮影の状況などによって変動する場合があります。

| | トータル | 常時 | イベント |
|---|---|---|---|
| *32GB* | 約 160 分 | 約 100 分 | 約 60 分 |
| *64GB* | 約 320 分 | 約 200 分 | 約 120 分 |
| *128GB* | 約 640 分 | 約 400 分 | 約 240 分 |
| *256GB* | 約 1280 分 | 約 800 分 | 約 480 分 |

※256GB の micro SD カードは、弊社でのお取り扱いはありません。

WATEX

専用ビューアーソフト

# 専用ビューアー説明書

※ 専用ビューアーソフトは弊社ホームページよりダウンロードを行うことができます。
https://www.watex-net.com/

専用ビューアーソフト名：YEPLAYSetup*.*.*.exe

インストールの前に

インストールの前に、お使いのパソコンが次の条件に合っているかどうかを確認してください。

・ハードディスクに、使用する専用ビューアーソフトの容量を超える空きがあること

■ 専用ビューアーソフトのシステム要件

以下のシステム要件を満たしていないパソコンでは使用できません。

・プロセッサー：Intel Core i5（第 6 世代以降）以上

・メモリー：4GB 以上

・オペレーティングシステム：Windows 8/8.1/10/11（64 ビット推奨）

※ このシステム要件に記されている以外のオペレーティングシステムを実行しているパソコンでは、専用ビューアーが正しく機能しません。

※ 条件を満たしたすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

・エラーメッセージが出た場合は、アンインストールしてから、アンチウイルスソフトを停止し、再度インストールして、いったん起動してください。その後、アンチウイルスソフトを再開してください。

# 目　次

**準備しましょう**

ビューアーのインストール方法 …… 3

**使ってみましょう**

基本操作 …… 5

ビューアー画面の見方 …… 6

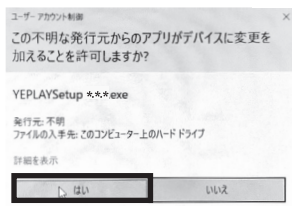
# ビューアーのインストール方法

1 **ホームページの製品ページから専用ビューアーソフトをダウンロードする**

**https://www.watex-net.com/**

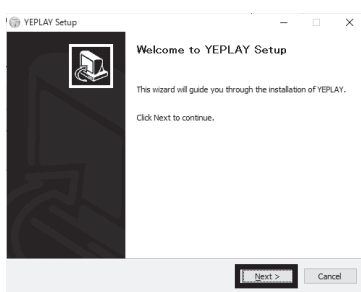
2 **ダウンロードしたソフトを解凍し、インストールプログラムをダブルクリックする**
インストールプログラム「YEPLAYSetup＊.＊.＊.exe」

ダブルクリック

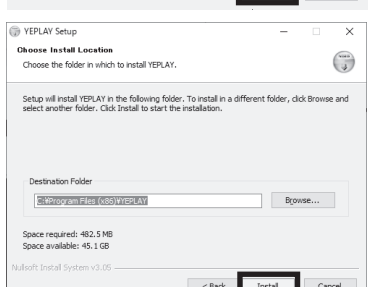



上図のような案内がありましたら、
[ はい ] をクリックしてください。

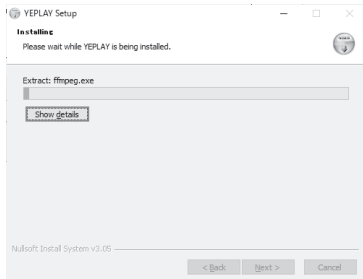
3 **セットアップ画面が表示されたら、**
**[Next] ボタンをクリック**



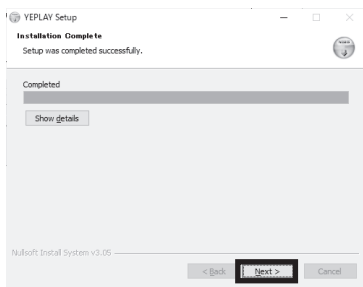

4 **インストール先フォルダを確認して**
**[install] ボタンをクリック**



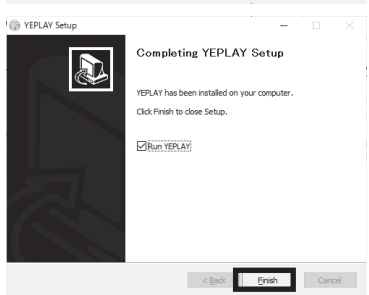
5 インストール画面が表示され
インストール開始



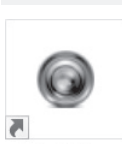

6 インストール終了後、
[Next] ボタンをクリック




7 インストール完了後、
[Finish] ボタンをクリック




8 ショートカットがパソコンの
デスクトップ上に作成される



# 基本操作

## ビューアーの起動

1 **インストールした専用のビューアーソフト [YEPLAY] のアイコンをダブルクリックしてビューアーを起動する**

ダブルクリック

専用ビューアーのアイコン

専用ビューアーが起動します。

## ファイルの読み込み

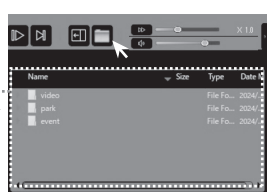
ドライブレコーダーで録画したファイルをビューアーに読み込みます。
あらかじめ録画ファイルが入った microSD カードを用意しておきます。

1 **録画ファイルの入った microSD カードをパソコンにセットする**

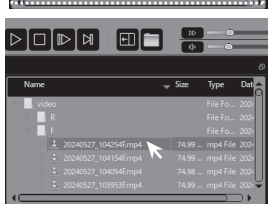
2 **ビューアーを起動する**

3 **microSD カードをセットすると**
**カード内のフォルダが表示される**

**パソコンに保存した映像などを読み込む場合はビューアーのフォルダアイコンからファイルを選択する**

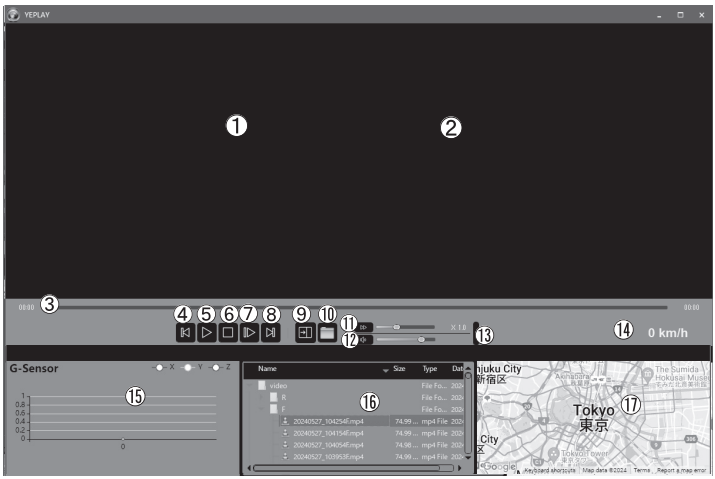



4 **再生するファイルを選んでダブルクリックする**



# ビューアー画面の見方

## ビューアー画面について




①再生画面 ( フロント)
②再生画面 ( リア ) ⑨クリックで [1 画面 ] フロントのみ表示（点線部分)、[2 画面 ] フロント + リアに切り替えられます。
③シークバー ( 現在の再生時間の位置 )

[ 再生操作ボタン ]
④ひとつ前のファイルを再生
⑤再生、一時停止
⑥再生停止
⑦映像を 1 FPS 後に進める
⑧ひとつ後のファイルを再生
⑨表示切替 ( フロント 1 画面表示 / フロント + リア 2 画面表示)
⑩再生ファイルを開く
⑪再生速度
⑫再生音量
⑬バージョン確認 / 言語選択 ( 日本語)・地図選択 (googleMAP)
⑭速度表示（GPS 受信時)
⑮衝撃センサー値
⑯再生リストウィンドウ
⑰地図表示

フロント 1 画面表示

フロント + リア 2 画面表示

WATEX

**株式会社ワーテックス**

〒373−0004 群馬県太田市強戸町 162 番地 13

URL　http://www.watex-net.com/

お客様サポートセンター係

**0120-25-3930**

受付時間：月〜金　8：30 〜 12：00　/　13：00 〜 17：30

( 土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日 )